



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

令和5年11月28日発表  
担当課: 政策調査課

タイトル

熊谷スマートシティ シーンスケッチコンテスト受賞作品

1. 日時

2. 場所

3. 事業概要

**【内容】**

デジタル技術を活用した未来の熊谷市をイメージした「まちの風景」「人々の生活」の絵をSF部門（条件なし）とリアル部門（10年後の熊谷市）を設け募集した。応募総数283作品（SF部門258作品、リアル部門25作品）

**【受賞作品数】**

- ・SF部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞13、合計16）
- ・リアル部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞7、合計10）

**【SF部門】**

最優秀賞

- ・「これで暑さも大丈夫!!!」今西悠斗（いまにしひろと）（三尻中学校2年）

優秀賞（2作品）

- ・「より快適な熊谷へ」横森未桜（よこもりみお）（アルスコピューター専門学校1年）
- ・「AIとの共存」泉紗桜（いずみさお）（三尻中学校2年）

**【リアル部門】**

最優秀賞

- ・「「クマPAY」で学校生活をHAPPYに！」河野倭琴（かわのわこ）（三尻中学校1年）

優秀賞（2作品）

- ・「今できることを詰め込んで みんながしあわせになれる街」福島英樹（ふくしまひでき）（一般）
- ・「KUMA WATCH KIDS」山田彩水（やまだあやみ）アルスコピューター専門学校2年

4. 特徴やPRポイント

- ・市民や関係者（通勤、通学、事業者など）の意識の醸成や人材育成の観点、新たなアイデアをスマートシティの取組みに加えるため市民参画で取り組んだ。
- ・受賞作品（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）は市のホームページに掲載するほか、市報1月号に最優秀賞と優秀賞の作品、作品名、氏名、学校名、学年を掲載予定。
- ・今年度初実施。来年度も実施する予定。

5. その他

※資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 政策調査課 森

連絡先 (課直通) 048-524-1114、(代表電話) 048-524-1111 (内線368)

# S F 部門

「あったらいいな！こんなまち」をテーマに、デジタル化を進めた未来の熊谷市を自由な発想で描いた作品

最優秀賞



「これで暑さも大丈夫!!!」

今西 悠斗 (いまにし ひろと)  
三尻中学校 2 年生

優秀賞



「より快適な熊谷へ」

横森 未桜 (よこもり みおう)  
アルスコンピューター専門学校 1 年生

優秀賞



「AIとの共存」

泉 紗桜 (いずみ さお)  
三尻中学校 2 年生



# リアル部門

デジタルツールを盛り込み、10年後の熊谷市内での生活や様々なシーンを描いた作品

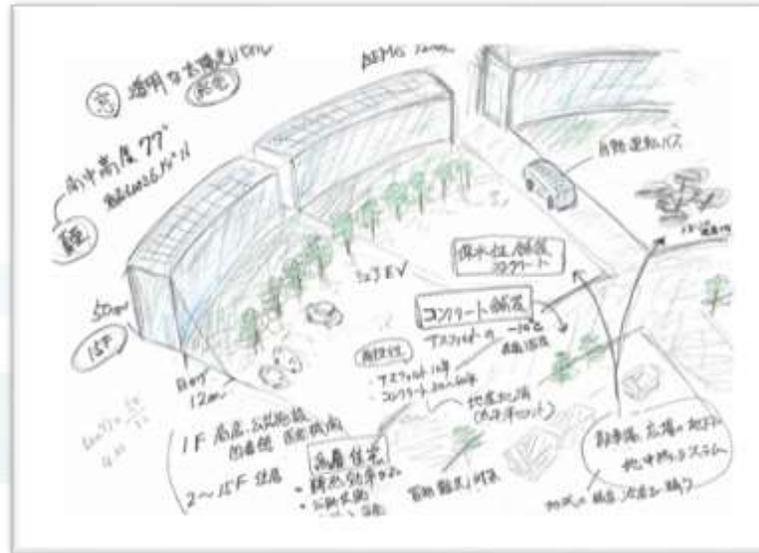
最優秀賞



「「クマPAY」で学校生活をHAPPYに！」

河野 倭琴 (かわの わこ)  
三尻中学校 1年生

優秀賞



「今できることを詰め込んでみんながしあわせになれる街」

福島 英樹 (ふくしま ひでき)  
一般

優秀賞



「KUMAWATCH KIDS」

山田 彩水 (やまだ あやみ)  
アルスコンピューター専門学校 2年生



# みんなて描く まちの未来と 暮らし方

熊谷スマートシティ

## シーンスケッチコンテスト

7/21(金) ~ 9/29(金)まで

熊谷市では、市民目線でデータ利活用を推進し、まちの魅力を創出することを目的とし、スマートシティの実現に向け取り組んでいます。

デジタル技術を活用した結果、未来の熊谷市が、どのように変わっているか、あるいはどんなふうになったら便利か、楽しいか、うれしいか、幸せを感じるか、皆様と共に考えるきっかけや市の取組の参考とするため、皆さんがイメージする「まちの風景」「人々の生活」の絵を募集します。

### 募集テーマ

『やさしい未来発見都市 熊谷  
～デジタル技術がつくる、みつける、切り開く未来の熊谷市～』

最優秀賞と  
優秀賞の  
受賞者には  
賞品贈呈

### 募集部門

#### リアル部門

熊谷市が導入するデジタルツールを盛り込み、10年後の熊谷市内での生活や様々な活動シーンを描いた作品。

è é è ö y `¼ O `ç ß - ¶ • t "% f - j  
E v † > • , á Á ‹ s b q \_ c Z k ` O }

#### SF部門

「あったらいいな！こんなまち」をテーマに、デジタル化を進めた未来の熊谷市を自由な発想で描いた作品。

Ü ¼ è Ü é Æ " -  
™ Ä š ® ' ©

! • ž P o |  
™ Ä š Ÿ , é » • ½ v ©

